

はじめに

「^{とも}伴に^{かな}奏であう、ハーモニーあふれる
富士見市商業」に向けて



本市はこれまで、首都 30 キロメートル圏内に位置する地理的優位性や、恵まれた自然環境を活かし、着実な発展を遂げてきました。

平成 27 年 4 月には、大型商業施設が開業し、市内外から多くの方に訪れていただき、市内の購買率も大幅に上昇いたしました。大型商業施設による商業活性化をより波及させていくためには、魅力的な個店を増やし、市内消費の拡大に繋げていく必要があります。

一方では、新型コロナウイルス感染症の影響により、市内商業は、これまでに経験したことのない厳しい状況下に置かれております。市内の商業者がこのような危機的状況にあるときに、市の商業のために何をしていくべきなのか、市の真価が問われていると強く感じております。

このような中、本市では、市内商業者の皆様との話し合いを基に、令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間を計画期間とする「富士見市第 3 次商業活性化ビジョン」を策定いたしました。

このビジョンでは、本市の目指すべき商業の将来像を「伴（とも）に奏（かな）であう、ハーモニーあふれる富士見市商業」と定め、これまで以上に商業者と市民の皆様をはじめとした消費者との連携・協力を推進してまいります。また、各個店にしっかりと寄り添い、伴に走り、伴に奏で続ける伴走型の支援を積極的に進め、更なる商業の発展に繋げてまいりますので、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本ビジョンの策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました富士見市産業振興審議会委員の皆様並びに地域別商業者懇談会にご参画いただきました地域商業者の皆様をはじめ、富士見市新型コロナウイルス感染症影響実態調査など、協力いただきましたすべての皆様に、心から御礼を申し上げます。

令和 3 年 3 月

音場長 星野光弘